

《あい・ふあいる》とは

- 特別な支援を必要とする子どもたちの一人ひとりの育ちを大切にし、乳幼児期から学齢期、青年期、そして成人期までのライフステージを通し、一貫した継続的な支援を受けられるように作成された冊子です。
- 教育、保健、医療、福祉等に関する情報を記入し、それぞれの機関が本人に関する情報を共有し、支援のために活用します。

何のためにつくるの？



- 関係機関がご本人の状況を正確に把握し、適切な支援をすることができます。
- 所属や支援機関が変わるたびに、保護者が同じ説明を何度もすることなく、情報の引継ぎを行うことができます。
- お子さんの成長の記録にもなります。

また、将来の年金等の申請の対象になった場合に役立つ記録にもなります。



— 保護者・ご本人のみなさまへ —

- シートの記入・管理は原則として保護者（又はご本人）が行います。
- どのライフステージからでも、記録し始めることができます。
また、一度中断し、必要なときに記録し始めてもかまいません。
- すべてのシート・項目を記入する必要はありません。必要に応じて記入してください。
- ファイル形式になっていますので、関係機関から受け取った資料などを差し込んだり、必要な書式のコピーを追加したりすることができます。
- 《あい・ふあいる》には、ご本人やご家族の個人情報や関係機関などに関する情報が多く含まれています。管理に十分注意してください。

- 関係機関・支援者に必要な記録の記入を依頼することができます。
- 関係機関・支援者に相談する時の補助的な資料として利用できます。
- 関係機関・支援者が管理・活用したり、他の機関等に情報の引継ぎを行ったりする場合は、個人情報保護を厳守し、目的以外に使用はしません。

— 関係機関・支援者のみなさまへ —

- シートには、ご本人の生活の様子や支援内容などが具体的に書かれています。その内容を参考にしながら支援を行いましょう。
- 「引継ぎ事項」シートには、次の所属への引継ぎのため、現所属での支援内容などを記載してください。また、所属で作成した別様式をファイルすることも可能です。
- シートへの記入は、基本的にはご本人・保護者が行いますが、ご本人の支援のため、関係機関の方による記入について、ご理解とご協力をお願いします。
- 《あい・ふぁいる》には、個人情報が多く記載されていますので、関係機関等で保管する場合は、鍵のかかるところに保管するなど管理に十分注意してください。
- 管理・活用したり、他の機関等に情報の引継ぎを行ったりする場合は、個人情報保護を厳守し、目的以外に使用はしないでください。
- ご本人や保護者の承諾のないシートの複写は行わないでください。
- 転園や転校、卒園や卒業、修了などによる《あい・ふぁいる》の引継ぎについては、ご本人または保護者が行います。

